



新しい年を迎えました

令和5年がスタートしました。学校は年度区切りで動く制度になっていますが、新年を迎えるというのは、気持ちを新たにする機会になります。しかし、コロナの状況はなかなか落ち着かず、この冬はインフルエンザの流行もあるようで、学校再開後も欠席者が多い状況は続いています。さらに出勤できない状況の教職員も多く、子供たちには、代わりの先生と勉強したり、自習になったりしても、自分で勉強を進められる子になろうと呼びかけました。

今後も様々なことがあるとは思いますが、保護者や地区の皆さん、ご支援お願いします。

学校評価アンケートより

令和4年度 市教委アンケート結果（保護者）

	よく・やや 当てはまる	あまり・全 くあてはま らない
【質問1】 学校は、「PTA総会」「懇談会」「学校だより・学年だより」等を通して、保護者に教育方針や教育内容を適切に伝えている。	93.3%	4.6%
【質問2】 授業参観や学校行事等、学校での教育活動の公開が十分なされている。	88.7%	10.3%
【質問3】 学校は、校舎内外の清掃や整備が行き届いている。	80.6%	10.9%
【質問4】 学校は、体験的な学習を積極的に取り入れ、学習活動の充実に努めている。	90.5%	5.7%
【質問5】 学校は、食育や健康な体づくりに力を入れて取り組んでいる。	92.8%	4.1%
【質問6】 学校は、不審者への対応や交通安全など安全面について適切に指導している。	85.8%	8.0%
【質問7】 学校は、子どもたち一人一人を大切に、温かく指導している。	85.9%	9.4%
【質問8】 子どものことで、気軽に学校に相談できる。	81.0%	16.4%
【質問9】 電話をかけた時や学校を訪れた時の教職員の対応はよい。	95.0%	3.5%
【質問10】 教職員定時退庁日をはじめとする、働き方改革の取組を理解できる。	90.5%	4.6%
【質問11】 本校の児童は、場にあったあいさつができています。	71.4%	20.4%
【質問12】 我が子は、学校生活を楽しんでおり、友人関係も良好である。	93.2%	5.5%
【質問13】 我が子は、基礎基本の学習内容をしっかり身につけている。	86.2%	12.8%
【質問14】 我が子は、家庭学習に意欲をもって取り組んでいる。	69.8%	29.9%
【質問15】 我が子は、他に対する思いやりや正義を大切にする心が育っている。	91.9%	6.8%
【質問16】 我が子は、学校であったことをよく話してくれる。	80.3%	19.5%
【質問17】 我が子は、つきたい職業など、将来の夢や目標を持っている。	57.7%	35.9%
【質問18】 朝起きたとき、お子様と「おはよう」とあいさつをしている。	94.4%	5.3%

12月に保護者の皆さんに協力いただいた学校評価の結果です。分からないという選択肢

を回答された方もいるので、両方の数字を足しても100%になりません。18項目中15項目

で肯定的評価が 80%を上回り、学校生活全般に対して保護者の評価はおおむね高い結果となりました。また、質問 7 以外は全て昨年度の肯定的評価を上回っています。

この質問 7 「子どもたちへの温かい指導」については 85%あるとはいえ、昨年より評価が下がった唯一の項目です。子供たちの自己評価では、先生はよくないことをした時にはきちっとしかっているに 95%くらいが YES と答えています。だめなことはだめときちっとしかることも必要ですが、我々教職員も、今一度子供たちへの接し方、言葉がけ等について振り返っているところです。

保護者アンケートと同時に行った子供たちの自己評価は、昨年度より評価が下がった項目が多かったです。自己肯定感の低さか自分の行動に対する評価が厳しいのか…我々もやや頭を抱える結果でした。

弁護士を活用したいじめ防止授業



県教委が実施しているこの授業が、12/13 に木田小学校で行われました。通常は 1 クラスで実施することが多いのですが、今回は 6 年生 5 クラス同時にサテライトで実施しました。この日の授業を担当した光照弁護士は、6 年 2 組の教室で子供たちと授業を進めていき、2 組以外の

教室にはその様子をテレビで配信しました。途中グループワークの時間には、光照弁護士が各教室をまわり直接子供たちに語りかけました。

いじめが起こったときに傍観者になることは、いじめに対して「小さな YES」のメッセージを送っていることになる。この「小さな YES」がたくさん集まると大きな YES になり、いじめを許す空気になってしまう。この「小さな YES」を「小さな NO」に変えよう。一人の NO は小さくとも、集まれば大きな NO になると子供たちに訴えてくださいました。

今回、5 クラス同時進行のサテライト型での授業をしたことは、木田のような大規模校で

も授業が出来ることを実証する機会にもなったようです。

器械運動校内発表会

6年生が体育の授業で学習した器械運動の技を12/14に発表しました。3年生と5年生が見学している中で、一人一人が緊張した面持ちで披露してくれました。跳び箱、マット、鉄棒の



3種目の中から自分が選んだ種目の演技をするのですが、練習してきたことを精一杯だそうと頑張ってくれました。

器械運動の技というどうしても高難度の難しい技が出来たり、高い跳び箱が跳べたりすることがすごいことと思いがちですが、実は自分が出来る技を上手く組み合わせて、一つ一つを丁寧に仕上げていくことが評価につながります。その観点で見ると、6年生は各自の目標を達成できたのではないのでしょうか。お疲れ様でした。

4年生 福祉についての学習成果を発表

4年生が総合的な学習の時間に学んできた福祉についてまとめました。12/19に各教室に分かれ、4年生が3年生に対し



学んだことを発表しました。実際に体験するコーナーも設定し、楽しそうに取り組んでいました。3年生からは質問も出ていましたが、自分たちが勉強したことなので一生懸命答えていました。

6年生 夢プロ 12/21



回を重ねてきた夢プロですが、今回は子供たちからのリクエストもあり、陸・海・空それぞれに所属する3人の隊員に来てもらいました。大事な人の生活と安全を守るという使命

感を持ち、日本の平和と安全を守る仕事をしているとの話を聞き子供たちも頷いていました。

また、6年生のこの時期には、気付きや発見を大切に、色々なことに興味を持ち、気になることは調べて、やってみたいと感じたらやってみることを大切に、笑顔を忘れず明るく元気に毎日過ごしてと語りかけてくれました。